

令和元年（2019）12月期－第57期－第2四半期 決算ダイジェスト

親単体の売上高 4.3%増加、四半期純利益 1.1%増加、増収・増益だが計画値は下回る

令和元年(2019)12月期 -第57期- 第2四半期 経営成績

(営業日数△4日／一日当たり売上高前年同期比+7.9%)

	【連結】			【親単体】								
	2019年12月期 第2四半期			前期第2四半期実績		2019年12月期 第2四半期						
	実績	率	前年同期比	実績	率	実績	率	前年増加額	前年同期比	予算	予算差額	予算比
売上高	1,095億66百万円	—	—	1,048億77百万円	—	1,093億96百万円	—	+45億19百万円	+ 4.3	1,127億円	△33億03百万円	△2.9%
売上総利益	237億37百万円	21.7%	—	227億21百万円	21.7%	236億22百万円	21.6%	+9億01百万円	+ 4.0	243億39百万円	△7億16百万円	△2.9%
販売費及び一般管理費	167億76百万円	15.3%	—	157億53百万円	15.0%	166億37百万円	15.2%	+8億84百万円	+ 5.6	168億90百万円	△2億52百万円	△1.5%
営業利益	69億60百万円	6.4%	—	69億68百万円	6.4%	69億84百万円	6.4%	+16百万円	+ 0.2	74億48百万円	△4億64百万円	△6.2%
経常利益	71億02百万円	6.5%	—	70億89百万円	6.8%	71億21百万円	6.5%	+32百万円	+ 0.4	75億83百万円	△4億62百万円	△6.1%
四半期純利益	48億07百万円	4.4%	—	47億78百万円	4.6%	48億31百万円	4.4%	+53百万円	+ 1.1	51億57百万円	△3億25百万円	△6.3%
1株当たり四半期純利益	72円90銭	—	—	72円46銭	—	73円27銭	—	+81銭	—	78円20銭	△4円93銭	—
1株当たり中間配当金	18円50銭	—	—	18円50銭	—	—	—	—	—	—	—	—
PB売上高	—	—	—	215億83百万円	—	222億31百万円	20.3%	+6億48百万円	+ 3.0	230億円	△7億68百万円	△3.3%
設備投資額※	114億08百万円	—	—	88億79百万円	—	107億90百万円	—	+19億11百万円	—	—	—	—

セグメント別実績

	【連結】			【親単体】									
	2019年12月期 第2四半期			前期 第2四半期実績		2019年12月期 第2四半期							
	売上高		売上総利益	売上高		売上高					売上総利益		
実績	前年同期比	率	実績	率	実績	前年増加額	前年同期比	予算	予算差額	予算比	率	前年同期比	
ファクトリールート	851億11百万円	—	21.3%	832億71百万円	21.3%	851億04百万円	18億33百万円	+ 2.2	879億26百万円	△28億21百万円	△3.2%	21.3%	△0.1 pt
eビジネスルート	167億88百万円	—	25.1%	147億42百万円	25.3%	167億88百万円	20億46百万円	+ 13.9	170億93百万円	△3億04百万円	△1.8%	25.1%	△0.2 pt
ホームセンタールート	69億69百万円	—	17.5%	64億26百万円	17.9%	69億69百万円	5億43百万円	+ 8.4	70億90百万円	△1億20百万円	△1.7%	17.5%	△0.4 pt
海外ルート	6億97百万円	—	31.5%	4億37百万円	20.1%	5億34百万円	97百万円	+ 22.1	5億91百万円	△56百万円	△9.5%	19.6%	△0.5 pt
全社合計	1,095億66百万円	—	21.7%	1,048億77百万円	21.7%	1,093億96百万円	45億19百万円	+ 4.3	1,127億円	△33億03百万円	△2.9%	21.6%	△0.1 pt

海外子会社実績

	トラスコナカヤマ タイランド			トラスコナカヤマ インドネシア		
	金額	率	前年同期比	金額	率	前年同期比
売上高	3億76百万円	—	+19.5%	1億09百万円	—	△10.5%
売上総利益	92百万円	24.6%	+32.5%	29百万円	26.8%	△3.2%
販売費及び一般管理費	67百万円	18.0%	+12.7%	70百万円	—	+40.2%
営業利益	25百万円	6.7%	+151.6%	△41百万円	—	—
経常利益	25百万円	6.8%	+145.5%	△43百万円	—	—
四半期純利益	25百万円	6.8%	+145.5%	△43百万円	—	—

日本円換算レート:タイランド1バーツ=3.51円、インドネシア1ルピア=0.0076円

連結決算開始について

トラスコナカヤマ タイランド、トラスコナカヤマ インドネシアとの連結決算を開始いたしました。今期より四半期連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期の数値等との比較は記載しておりません。海外ルートには、海外子会社、海外販売課の売上を含んでおります。

売上高【親単体】 1,093億96百万円 (前年同期比+4.3% / 45億18百万円) ()前年同期比

- ①ファクトリールート 851億04百万円 (+2.2%/+18.3億円) 【予算比△3.2% / △28.2億円】
 保護具 68億62百万円(+8.5%)、冷暖房用品 18億02百万円(+46.0%)、スチール棚 16億44百万円(△5.4%)
- ②eビジネスルート 167億88百万円 (+13.9%/+20.4億円) 【予算比△1.8% / △3.0億円】
- ┌ 通販企業向け 127億86百万円 (+14.3%/+16.0億円) 【予算比△1.7% / △2.1億円】
- └ MROサプライ ※ 40億02百万円 (+12.5%/+4.4億円) 【予算比△2.1% / △0.8億円】
- ※大手ユーザー企業の購買担当者様を中心に利用されている電子購買向けの販売です。
- ③ホームセンタールート 69億69百万円 (+8.4%/+5.4億円) 【予算比△1.7% / △1.2億円】
 プロショップへの売上高 10.3億円(前年同期比+14.2%/+1.2億円)
- ④海外ルート 5億34百万円 (+22.1%/+0.9億円) 【予算比△9.5%/△0.5億円】

売上総利益【親単体】 売上総利益率 21.6% / 前年同期比△0.1ポイント ()前年同期比

NB 商品粗利率:18.0%(±0ポイント)、PB 商品粗利率 35.6%(△0.1ポイント)

PB 商品売上高構成比が前年同期比 0.3ポイント低下したことが要因と考えられます。

販売費及び一般管理費【親単体】

166億37百万円 / 前年同期比+5.6%(約8億84百万円増加、主な内訳は下記) ()前年同期比

(1) 運賃荷造費 30億42百万円(+13.6%/+3.6億円)

- ①売上拡大等により路線便の出荷個数が12.7%増加(約+198百万円)
- ②路線便の運賃値上による影響(約+165百万円)
- ③備車(契約配達便)の減便(△35百万円)
台数 236台(△30台)※社内間輸送便41台含む【参考】自社社員配達便92台(+12台)

(2) 減価償却費 22億66百万円(+46.2%/+7.1億円)

- ①物流センター「プラネット埼玉」建物、電気照明設備、物流機器など(+298百万円)
- ②商品検索サイト「トラスコ オレンジブック.Com」リプレイス(+212百万円)
- ③物流センター「プラネット東海」物流機器(+98百万円)

(3) 支払手数料 9億13百万円(+17.3%/+1.3億円)

- ①システム関連保守点検費(+95百万円) ②社内PC関連費用(+49百万円)
- ③物流設備関連保守点検費(+14百万円)

(4) 賞与引当金繰入額 2億95百万円(△41.2%/△2.0億円)

- ・業績連動型賞与を支給前提で積み立てていましたが、条件未達のため支給が無くなり前期12月に取り崩した影響。(△169百万円) 通期での影響はございません。

(5) 消耗品費 2億57百万円(△44.5%/△2.0億円)

- ・前期は物流センター「プラネット埼玉」の備品費用が発生していた影響(△169百万円)

(6) 租税公課 5億66百万円(△15.1%/△1.0億円)

- ・昨年度取得した物流センター「プラネット埼玉」建物見積不動産取得税分の減少(△186百万円)

(参考) 給与及び賞与 58億85百万円(+0.6%/+0.3億円)

- ①従業員数 社員1,654名(+30名)、パートタイマー1,119名(+10名)
- ②達成報奨金の当期支給が無い影響(△116百万円)

	【連結】					【親単体】		
	当初予想	率	修正後予想	率	当初予算からの増減額	修正後予想	率	前年比
売上高	2,332 億 94 百万円	-	2,258 億 94 百万円	-	△74 億円	2,256 億円	-	+5.3%
売上総利益	495 億 23 百万円	21.2%	481 億 72 百万円	21.3%	△13 億 51 百万円	479 億 50 百万円	21.3%	+5.4%
販売費及び一般管理費	345 億 94 百万円	14.8%	339 億 93 百万円	15.0%	△6 億 01 百万円	337 億円	14.9%	+8.3%
営業利益	149 億 29 百万円	6.4%	141 億 78 百万円	6.3%	△7 億 51 百万円	142 億 50 百万円	6.3%	△0.8%
経常利益	151 億 79 百万円	6.5%	144 億 28 百万円	6.4%	△7 億 51 百万円	145 億円	6.4%	△1.0%
当期純利益	102 億 54 百万円	4.4%	97 億 03 百万円	4.3%	△5 億 51 百万円	97 億 50 百万円	4.3%	+0.3%
1株当たり当期純利益	155 円 49 銭	-	147 円 14 銭	-	△8 円 35 銭	147 円 85 銭	-	+41 銭
1株当たり配当金	39 円	-	37 円	-	△2 円	-	-	-

業績予想の修正について

国内の製造業を中心としたモノづくり現場において生産活動が減速している中、売上高及び売上総利益は、期首の業績見込みを下回るペースで推移しています。当第3四半期及び第4四半期会計期間(令和元年7月1日～12月31日)についても、売上高の大幅な拡大が望めず、販売費及び一般管理費に関しても、大幅に減少することは想定されないため、業績予想と配当予想の修正を行いました。

海外現地法人の業績(トラスコナカヤマ タイランド・トラスコナカヤマ インドネシア)

令和元年(2019)12月期 予算

単位:百万円

	通 期 予 算 (日本円換算レート:タイランド1バーツ=3.5円、インドネシア1ルピア=0.0076円)					
	売上高	売上総利益	販売費及び一般管理費	営業利益	経常利益	当期純利益
タイランド	700	165	150	14	14	10
インドネシア	309	80	144	△63	△63	△63

- ① トラスコナカヤマ タイランドは今期創業10年目となり、順調に売上高の拡大を続け今期より黒字化を計画しています。
- ② トラスコナカヤマ インドネシアは今期創業6年目となり、3月に新社屋が完成し移転いたしました。新社屋完成による減価償却費の増加もありますが、拡大した倉庫への在庫拡充を進め、お客様の利便性を向上させ黒字化を目指してまいります。

【発行責任者】トラスコ中山株式会社 執行役員 経営企画部長 兼 経理部長 今川 裕章

【本件問い合わせ先】経営企画部 経営企画・広報 IR 課 課長 片桐 武志 / 吉見 今日子 / 齋藤 杏奈 TEL:03-3433-9840 / MAIL: info@trusco.co.jp